

注 意 事 項

1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。

2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は	⋮	(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。
どれか。1つ選べ。	⋮	2つ選べ。
a 栃木市	⋮	a 宇都宮市
b 川崎市	⋮	b 川崎市
c 神戸市	⋮	c 神戸市
d 倉敷市	⋮	d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の

111 a b c d のうち、 c をマークして

111 a b c d とすればよい。

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の

112 a b c d のうち、 a と c をマークして

112 a b c d とすればよい。

(2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… (解答したことにならない。)

(3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。

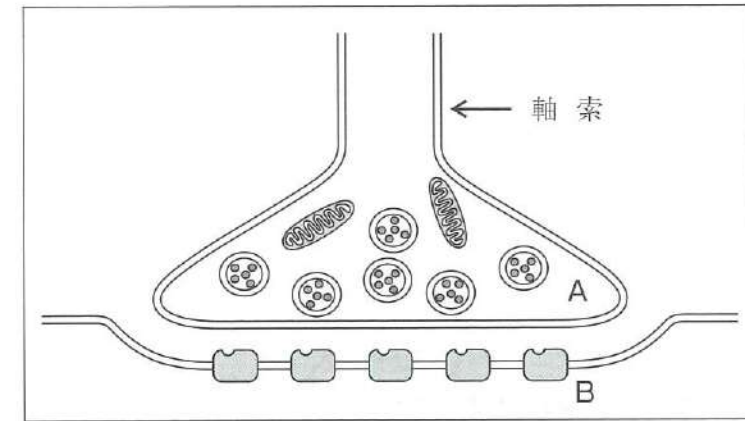
鉛筆の色が残ったり、「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

(4) ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

[問題 1] シナプスの図を示す。



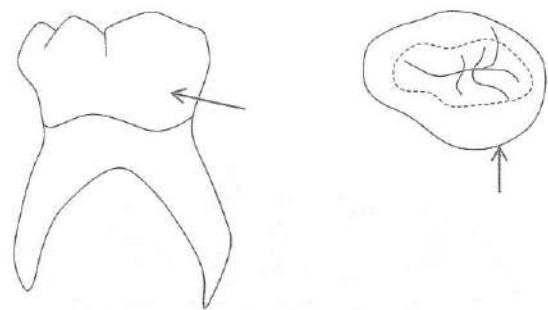
Aに貯えられた物質がBと結合することで発生するのはどれか。1つ選べ。

- a 活動電位
- b 神経伝達物質
- c シナプス後電位
- d カルシウムイオン

[問題 2] 歯と歯周組織の両者に属するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯 髄
- b 象牙質
- c 歯根膜
- d セメント質

[問題 3] 乳歯の頬側面と咬合面を図に示す。



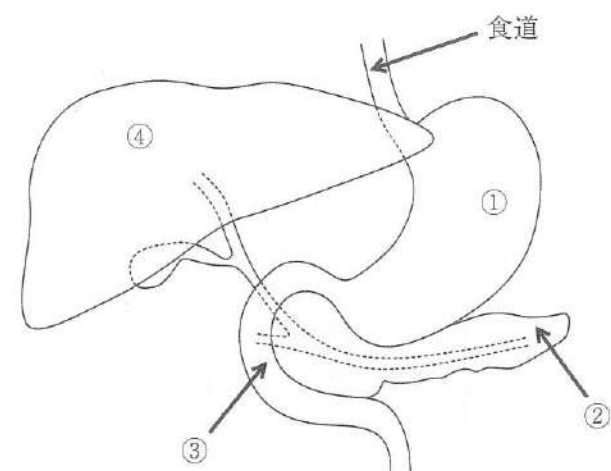
矢印で示す部位の名称はどれか。1つ選べ。

- a 介在結節
- b 基底結節
- c 臼歯結節
- d 中心結節

[問題 4] カテコラミンはどれか。1つ選べ。

- a ドパミン
- b ヒスタミン
- c コルチゾール
- d アルドステロン

[問題 5] 消化器系を模式図に示す。



胆汁が流入するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 6] 人体骨格標本の写真の一部(別冊午前No.1)を別に示す。

この骨はどれか。1つ選べ。

- a 胸骨
- b 鎖骨
- c 肋骨
- d 肩甲骨

別冊
午前 No.1 写真

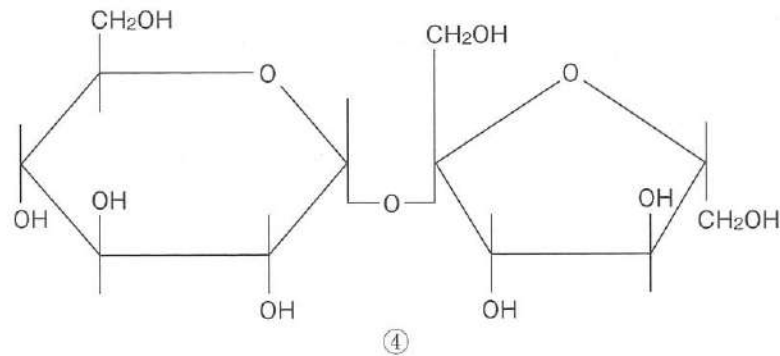
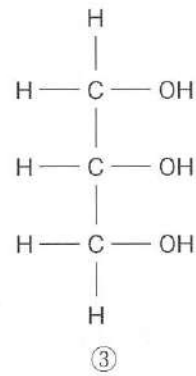
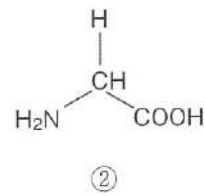
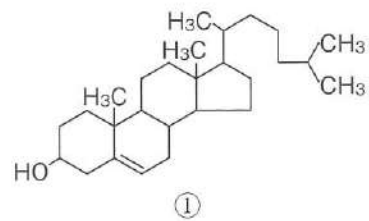
[問題 7] 口腔内写真(別冊午前No. 2)を別に示す。

矢印で示す部位に開口する唾液腺を支配するのはどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経
- b 顔面神経
- c 舌咽神経
- d 舌下神経

別冊
午前 No. 2 写真

[問題 8] 生体に関与する物質の構造を図に示す。



炭水化物はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 9] 局所性止血薬はどれか。1つ選べ。

- a ヘパリン
- b トロンビン
- c アスコルビン酸
- d ワルファリンカリウム

[問題 10] 血液寒天培地上に発育した細菌の集落像の写真(別冊午前No. 3)を別に示す。

この細菌の特徴はどれか。1つ選べ。

- a う蝕原因菌である。
- b Red Complexに関連する。
- c 培地上に赤色の集落を認める。
- d グラム陽性通性嫌気性球菌である。

別冊
午前 No. 3 写真

[問題 11] クロイツフェルト・ヤコブ病の原因因子はどれか。1つ選べ。

- a 核酸
- b 脂質
- c 糖質
- d タンパク質

[問題 12] 歯の異常と好発部位の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 過剰歯 —— 上顎正中部
- b 巨大歯 —— 上顎大白歯
- c 欠如歯 —— 下顎第一小臼歯
- d 矮小歯 —— 下顎大白歯

[問題 13] エナメル上皮腫で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 上顎に好発する。
- b 前歯部に好発する。
- c 歯原性癌腫である。
- d 石けんの泡状所見を呈する。

[問題 14] 薬物と受容体の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a モルヒネ ————— β_1
- b アドレナリン ————— オピオイド
- c ジフェンヒドラミン ————— H_1
- d ロキソプロフェンナトリウム — シクロオキシゲナーゼ

[問題 15] 自己抗体が関与するのはどれか。1つ選べ。

- a 白板症
- b 天疱瘡
- c 手足口病
- d 疱疹性口内炎

[問題 16] 集団の代表値に平均値を用いることができるのはどれか。2つ選べ。

- a 年 齢
- b 血液型
- c 要介護度
- d DMF 歯数

[問題 17] 歯磨剤の薬用成分で、う蝕予防と歯周病予防の両方の効能が期待できるのはどれか。1つ選べ。

- a 乳酸アルミニウム
- b ピロリン酸ナトリウム
- c ベンゼトニウム塩化物
- d グリチルリチン酸二カリウム

[問題 18] 生後、ミュータンスレンサ球菌が定着しやすい時期はどれか。1つ選べ。

- a 0～6か月
- b 8～16か月
- c 19～31か月
- d 34～44か月

[問題 19] 唾液の緩衝作用と再石灰化の両方の機能に関わるのはどれか。1つ選べ。

- a 乳 酸
- b 炭 酸
- c リン酸
- d クエン酸

[問題 20] JICA (Japan International Cooperation Agency) が行うのはどれか。1つ選べ。

- a 国際学会の開催
- b 国際機関への出資
- c 国際保健協定の提案
- d 専門職の国際派遣による技術協力

【問題 21】 後期高齢者医療制度を規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 介護保険法
- b 老人福祉法
- c 国民健康保険法
- d 高齢者の医療の確保に関する法律

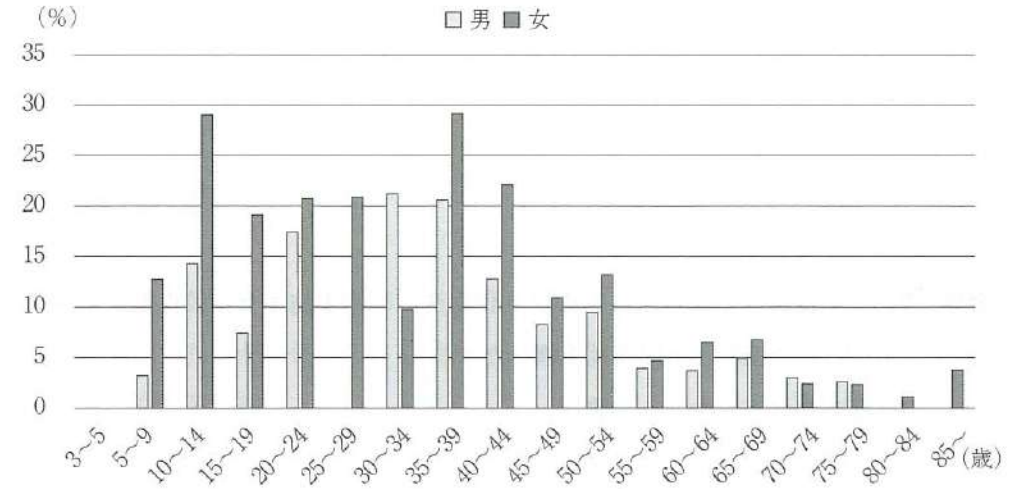
【問題 22】 医療法の一部を示す。

医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手は、医療を提供するに当たり、適切な説明を行い、医療を受ける者の()を得るよう努めなければならない

()に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 許可
- b 情報
- c 信頼
- d 理解

【問題 23】 令和4年歯科疾患実態調査のある項目の結果を図に示す。



この図が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 舌を清掃している者
- b 歯科検診を受診している者
- c 矯正歯科治療を受けた経験がある者
- d デンタルフロスや歯間ブラシで歯間部清掃を行っている者

【問題 24】 虐待を受けた疑いがある児童が来院した。

児童虐待の防止等に関する法律に規定されている通告先はどれか。2つ選べ。

- a 警察署
- b 保健所
- c 児童相談所
- d 福祉事務所

【問題 25】 口腔清掃法とその関連事項の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 自然的 —— 咀嚼
- b 人工的 —— 洗口
- c 化学的 —— 唾液
- d 手術的 —— 食物の性状

【問題 26】 ある年度の都道府県別のフッ化物洗口事業実施率と学校保健統計調査による12歳児DMFTとの関連性を調べた。

この研究方法はどれか。1つ選べ。

- a 介入研究
- b 症例対照研究
- c 生態学的研究
- d 前向きコホート研究

【問題 27】 人口統計で「X歳における生存者がX歳以降に生存する年数の平均値」で説明されるのはどれか。1つ選べ。

- a 健康寿命
- b 粗死亡率
- c 平均余命
- d 老年化指数

【問題 28】 大規模災害や突発事故などから生じた精神疾患はどれか。1つ選べ。

- a PTSD
- b 自閉症
- c 精神遅滞
- d アルツハイマー型認知症

【問題 29】 家庭用品品質表示法に規定されている歯ブラシの表示内容はどれか。2つ選べ。

- a 植毛数
- b 毛の長さ
- c 毛の材質
- d 耐熱温度

【問題 30】 医療が提供できる施設サービスはどれか。2つ選べ。

- a 介護医療院
- b 介護老人福祉施設
- c 介護老人保健施設
- d 特別養護老人ホーム

【問題 31】 診療に関する記録と法令で義務付けられている保存期間の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 診療録 —— 3年
- b 処方せん —— 5年
- c 歯科技工指示書 —— 5年
- d 歯科衛生士の業務記録 —— 3年

【問題 32】 ヒューマンエラー対策で、ハード面からの取組みはどれか。1つ選べ。

- a KYTの実施
- b メタ認知能力の向上
- c チェックリストの作成
- d フェールセーフ医療機器の導入

[問題 33] 地域包括ケアシステムの構築で推進されるのはどれか。1つ選べ。

- a 救急医療
- b 災害医療
- c 在宅医療
- d 先進医療

[問題 34] 上顎右側臼歯部の疼痛を主訴とする患者の診療録記載内容のうち、SOAPの「S」にあたるのはどれか。2つ選べ。

- a 2日前に冷水痛があった。
- b 視診でう窩が認められる。
- c コンポジットレジン修復をする。
- d 審美的な歯科治療を希望している。

[問題 35] 歯槽膿瘍に対して切開・排膿を行った。

この療法はどれか。1つ選べ。

- a 原因療法
- b 予防療法
- c 対症療法
- d 保存療法

[問題 36] 咬合検査に用いる器具と材料の写真(別冊午前No.4)を別に示す。

引き抜き試験に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.4 写真

[問題 37] 歯科用コーンビームCTで確認できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄充血
- b 顎下リンパ節の腫大
- c 埋伏歯の頬舌的位置確認
- d 歯槽骨頂から下顎管までの距離測定

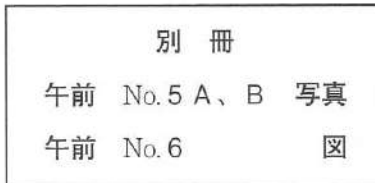
[問題 38] う蝕検知液に用いられる染色成分はどれか。1つ選べ。

- a フロキシシン
- b アシッドレッド
- c メチルオレンジ
- d プロピレングリコール

[問題 39] 55歳の男性。上顎右側臼歯部口蓋側からのブラッシング時の出血を主訴として来院した。半年前から気付いていたが痛みがないのでそのままにしていたという。患者のBrinkman指数は600で、歯科受診をきっかけに1か月以内の禁煙開始を検討している。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 5A)、エックス線画像(別冊午前No. 5B)および歯周組織検査結果の一部(別冊午前No. 6)を表に示す。

歯周治療にあたり、適切な対応はどれか。2つ選べ。

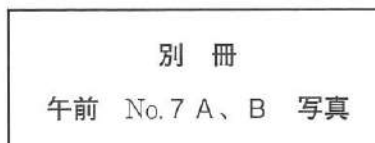
- a 禁煙開始日を決定する。
- b 色素沈着部位の歯面研磨を行う。
- c タバコの本数を減らす助言をする。
- d 低ニコチンタバコへの変更を勧める。



[問題 40] 32歳の女性。上顎左側側切歯の疲労時の違和感を主訴として来院した。打診痛と根尖部歯肉の圧痛は認められない。プロービング深さは全周3mm以内で、歯髄電気診で生活反応を示した。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 7A)とエックス線画像(別冊午前No. 7B)を別に示す。

適切と考えられる対応はどれか。1つ選べ。

- a 生活断髄
- b 抜 髄
- c 感染根管治療
- d 抜 歯



[問題 41] 44歳の女性。上下顎前歯部の歯肉腫脹とブラッシング時の出血を主訴として来院した。6か月前から自覚していたがそのままにしていたという。検査の結果、慢性歯周炎と診断され、歯周治療を行うことになった。初診時の正面観と下顎前歯部舌側面観の口腔内写真(別冊午前No. 8)を別に示す。

歯周基本治療開始前に説明すべきリスクはどれか。2つ選べ。

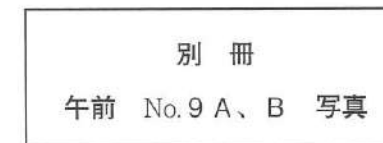
- a 歯肉増殖
- b 歯肉退縮
- c 歯の変色
- d 象牙質知覚過敏症



[問題 42] 下顎右側第一大臼歯のメタルインレーを除去し、コンポジットレジンで再修復を行った処置前後の口腔内写真(別冊午前No. 9A、B)を別に示す。

使用したと考えられる器具はどれか。1つ選べ。

- a クラウンフォーム
- b リング状リテーナー
- c サービカルマトリックス
- d アイボリー型セパレーター



[問題 43] 骨縁下ポケットに適応されるのはどれか。1つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c 歯肉剝離搔爬術
- d 歯周ポケット搔爬術

[問題 44] 40歳の男性。下顎左側第一大臼歯の冷水痛を主訴として来院した。

軟化象牙質除去後の治療過程の写真(別冊午前No.10 A、B)を別に示す。

行われた治療法はどれか。1つ選べ。

- a IPC法
- b 直接覆髄法
- c 間接覆髄法
- d 麻酔抜髄法

別冊
午前 No.10 A、B 写真

[問題 45] 根管治療に使用する次亜塩素酸ナトリウム溶液の性質はどれか。2つ選べ。

- a 殺菌作用
- b 化学的安定性
- c キレート作用
- d 有機質溶解作用

[問題 46] 82歳の男性。上顎全部床義歯の不安定による咀嚼困難を主訴として来院した。義歯は15年前に装着したが数年前から義歯の動揺を認めるようになったという。診察の結果、上顎義歯を製作することになった。初診時と触診時の口腔内写真(別冊午前No.11 A、B)を別に示す。

義歯の動揺の原因で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 義歯の清掃不良
- b 義歯人工歯による咬傷
- c 義歯床下の顎堤への過度な圧迫
- d 義歯床用材料によるアレルギー

別冊
午前 No.11 A、B 写真

[問題 47] 下顎運動路の記録に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a パラトグラム法
- b パントグラフ法
- c ゴシックアーチ描記法
- d フェイスボウトランスファー

[問題 48] クラウン製作に用いる2種類のスキャナーの写真と、各スキャナーで得られた画像(別冊午前No.12 A、B)を別に示す。

Aと比較したBの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 嘔吐反射を生じやすい。
- b 技工操作過程を短縮できる。
- c 歯肉縁下の印象採得に適している。
- d 消毒による印象の変形が生じない。

別冊
午前 No.12 A、B 写真

[問題 49] ある装置の製作に用いた石膏模型(別冊午前No.13A)と装置の写真(別冊午前No.13B)を別に示す。

改善されるのはどれか。1つ選べ。

- a 構音
- b 哺乳
- c 口唇閉鎖
- d 鼻咽腔閉鎖

別冊
午前 No.13 A、B 写真

[問題 50] Ramsay Hunt(ラムゼーハント)症候群で見られるのはどれか。2つ選べ。

- a 難聴
- b 舌運動障害
- c オトガイ部水疱
- d 顔面表情筋麻痺

[問題 51] 上顎歯肉がんの病期分類に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a TNM分類
- b Millerの分類
- c Le Fortの分類
- d Lindhe & Nymanの分類

[問題 52] 鉄欠乏性貧血で見られるのはどれか。1つ選べ。

- a 巨舌
- b 偽膜
- c 溝状舌
- d 粘膜萎縮

[問題 53] 矯正歯科治療の目標とする咬合状態はどれか。1つ選べ。

- a 仮想正常咬合
- b 機能正常咬合
- c 個性正常咬合
- d 典型正常咬合

[問題 54] 3歳男児の口腔内写真(別冊午前No.14)を別に示す。

認められる不正咬合はどれか。2つ選べ。

- a 過蓋咬合
- b 上顎前突
- c 前歯部反対咬合
- d 右側臼歯部交叉咬合

別冊
午前 No.14 写真

[問題 55] 口腔内写真(別冊午前No.15)を別に示す。

この装置の主線に用いるワイヤーの太さはどれか。1つ選べ。

- a 0.3 mm
- b 0.5 mm
- c 0.7 mm
- d 0.9 mm

別冊
午前 No.15 写真

[問題 56] 3か月の男児。哺乳困難を主訴として来院した。これまで母乳を飲んでいましたが、数日前から哺乳を嫌がるようになったという。初診時の口腔内写真(別冊午前No.16)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 膿瘍切開
- b 口腔内清掃
- c 人工乳への変更
- d 抗ウイルス薬の投与

別冊
午前 No.16 写真

[問題 57] 9歳の女児。口腔粘膜の異常を主訴として来院した。3日前から発熱があり、その後口腔内症状が発現したという。水分摂取時に疼痛があり、口臭を認める。初診時の口腔内写真(別冊午前No.17A)と口唇の写真(別冊午前No.17B)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 麻疹ウイルス
- b 単純ヘルペスウイルス
- c 水痘・帯状疱疹ウイルス
- d コクサッキーA型ウイルス

別冊
午前 No.17 A、B 写真

[問題 58] 5歳の男児。前歯の変色を主訴として来院した。1年前に室内で転倒して前歯部を打撲し、上顎右側乳中切歯は完全脱落したが、そのままにしていたという。2歳ころから親指を口に入れる癖があるという。Aの動揺度は1度である。初診時の口腔内写真(別冊午前No.18)を別に示す。

保護者への説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 「前歯にブリッジを入れましょう」
- b 「指しゃぶりはやめた方が良いでしょう」
- c 「すぐ永久歯が生えてくるので心配いりません」
- d 「永久歯の前歯には変色がみられるかもしれません」

別冊
午前 No.18 写真

[問題 59] 日常生活動作を評価するのはどれか。1つ選べ。

- a BI(Barthel Index)
- b MMSE(Mini - Mental State Examination)
- c MNA(Mini - Nutritional Assessment)
- d MWST(Modified Water Swallowing Test)

[問題 60] 食事の際の軽度のむせと運動能力の低下を自覚している高齢者に行うのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合力検査
- b 口腔湿潤度検査
- c ポリソムノグラフィ
- d 頭部エックス線規格撮影

[問題 61] 77歳の男性。脳梗塞発症後、口蓋に食渣が付着することを訴えている。この患者に装着した口腔内装置の写真(別冊午前No.19A、B)を別に示す。

この装置により、代償される機能はどれか。2つ選べ。

- a 食塊の移送
- b 舌の運動障害
- c 口唇閉鎖不全
- d 鼻咽腔閉鎖不全

別冊
午前 No.19 A、B 写真

[問題 62] 認知症の行動・心理症状はどれか。2つ選べ。

- a 失語
- b 徘徊
- c 抑うつ
- d 記憶障害

[問題 63] スケーリング・ルートプレーニングで使用する機器で空気感染のリスクが最も低いのはどれか。1つ選べ。

- a エアスケーラー
- b 超音波スケーラー
- c Er:YAGレーザー
- d グレーシー型キュレット

[問題 64] エックス線画像(別冊午前No.20)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 歯根嚢胞
- d 根分岐部病変

別冊
午前 No.20 写真

[問題 65] OHIのDebris Score (DS)とCalculus Score (CS)の集計表を示す。

		DI				CI			
		右臼歯部	前歯部	左臼歯部	計	右臼歯部	前歯部	左臼歯部	計
上顎	頬側	2	2	2	6	3	1	3	7
	口蓋側	2	1	1	4	1	1	2	4
下顎	頬側	1	1	1	3	1	0	1	2
	舌側	2	1	3	6	3	1	3	7

OHIはどれか。1つ選べ。

- a 5.5
- b 6.0
- c 6.5
- d 7.0

[問題 66] 歯面塗布に用いるフッ化物製剤とpHの組合せで正しいのはどれか。

1つ選べ。

- a NaF溶液 —— 5.0
- b APF溶液 —— 3.5
- c APFゲル —— 2.8
- d SnF₂溶液 —— 7.0

[問題 67] に入る数値で正しいのはどれか。1つ選べ。

Lindhe & Nymanの根分岐部病変の水平的分類において2度の基準は、骨の吸収が歯冠幅径の を超えるが、貫通しないものである。

- a 1/4
- b 1/3
- c 1/2
- d 2/3

[問題 68] 児童へのフッ化物応用法とフッ化物の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯磨剤 ————— 0.2% フッ化ナトリウム
- b 歯面塗布 ————— 2.0% フッ化ナトリウム
- c 洗口(毎日法) ————— 0.2% フッ化ナトリウム
- d 洗口(週1回法) ————— 1.0% フッ化ナトリウム

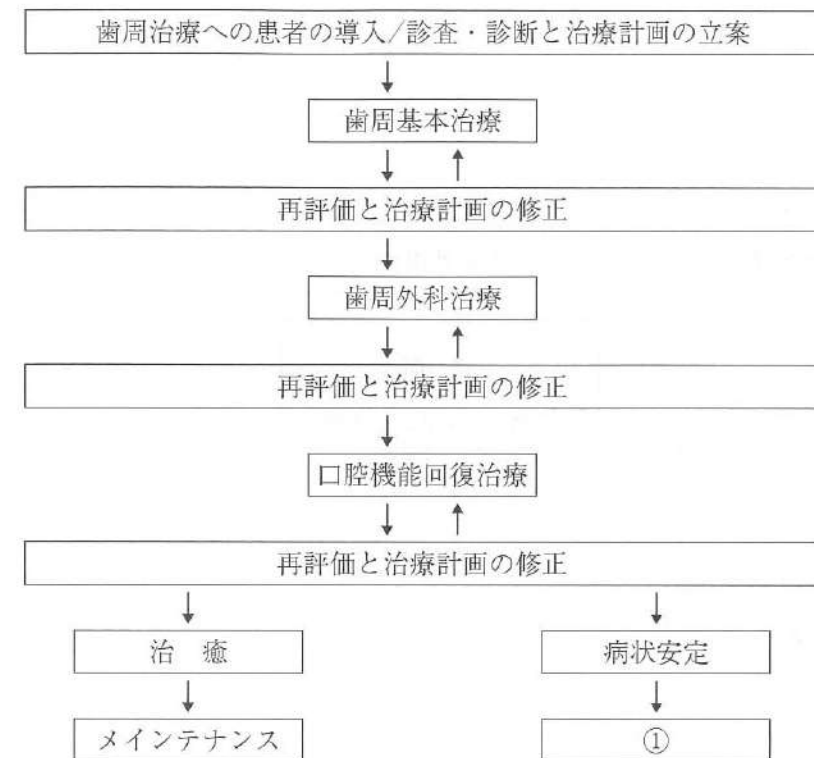
[問題 69] エックス線画像(別冊午前No.21)を別に示す。

矢印の部位に使用するグレーシートタイプキュレットを適用できる部位はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.21 写真

[問題 70] 中等度から重度の歯周炎患者に対する治療の一般的な流れを図に示す。



①のリコール間隔の決定に際し考慮するのはどれか。1つ選べ。

- a 飲酒
- b 喫煙
- c 胃潰瘍
- d B型肝炎

[問題 71] 歯面研磨材の研磨成分はどれか。2つ選べ。

- a シリカ
- b グリセリン
- c カラギーナン
- d 炭酸カルシウム

【問題 72】 6歳の男児。う蝕予防処置を希望して保護者と来院した。歯科医師から小窩裂溝填塞を行うように指示された。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.22)を別に示す。

矢印で示す歯の填塞の術式で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯面清掃
- b リン酸処理
- c 確実なラバーダム防湿
- d グラスアイオノマーセメントの使用

別冊
午前 No.22 写真

【問題 73】 歯周病がリスクファクターとなる可能性が指摘されているのはどれか。2つ選べ。

- a 乳癌
- b 誤嚥性肺炎
- c 低体重児出産
- d 筋萎縮性側索硬化症

【問題 74】 ポケットプロービングでわかるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯周炎の分類
- b 骨欠損の状態
- c プラーク付着量
- d アタッチメントレベル

【問題 75】 水道水フッ化物添加によるう蝕予防機序はどれか。2つ選べ。

- a プラークの分解作用
- b エナメル質の耐酸性増加
- c エナメル質の再石灰化促進
- d う蝕原性菌に対する殺菌効果

【問題 76】 30歳の女性。歯面の色素沈着を訴えて来院した。かかりつけ医にて妊娠高血圧症の治療を受けているという。診察の結果、歯面の色素沈着の除去を行うことになった。器材の写真(別冊午前 No.23)を別に示す。

使用に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.23 写真

【問題 77】 1歳6か月の男児。う蝕の予防を希望して母親と来院した。口腔診査の結果、う蝕は認められなかった。

適切な予防法はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b 小窩裂溝填塞
- c フッ化ジアンミン銀塗布
- d 歯ブラシ法でのフッ化物歯面塗布

【問題 78】「授乳・離乳の支援ガイド」に基づいた離乳の進め方で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 離乳期には手づかみ食べをさせない。
- b 離乳食開始後1か月頃には1日3回食にする。
- c 探索反射が活発になってきたら離乳食を開始する。
- d 生後7～8か月頃（離乳中期）には舌でつぶせる固さの食事を与える。

【問題 79】完成した上顎ブリッジの口腔内試適後の写真（別冊午前No.24A）と口腔内装着後の写真（別冊午前No.24B）を別に示す。

患者への口腔清掃指導で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 「歯磨剤は使わないでください」
- b 「歯間ブラシを使用してください」
- c 「右上を浮かせて清掃してください」
- d 「右上を取りはずして清掃してください」

別 冊
午前 No.24 A、B 写真

【問題 80】Rohrer指数が130である8歳の男児の発育状態はどれか。1つ選べ。

- a やせすぎ
- b やせぎみ
- c 標準
- d 太りすぎ

【問題 81】学校歯科健康診断でCOとGOの両方に判定された児童への事後措置で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕の治療勧告を行う。
- b 学校にて口腔清掃指導を行う。
- c 臨時の歯科健康診断を実施する。
- d シュウ酸カリウム配合歯磨剤の利用を勧める。

【問題 82】母子健康手帳の省令様式において、妊娠中と産後の歯科の記載事項はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の炎症
- b 顎関節の異常
- c 歯列咬合の異常
- d 要治療のむし歯

【問題 83】76歳の男性。飲み込みづらいことを主訴として来院した。3年前に脳梗塞を発症し、回復期病院でリハビリテーションを行ったが、現在も片麻痺が残存しているという。食形態はミキサー食であり、液体にはとろみをつけていないがむせることなく全量を摂取しているという。初診時に行った口腔機能検査では異常値が認められなかったため、嚥下造影検査を行うことになった。液体嚥下時の嚥下造影検査の画像（別冊午前No.25）を別に示す。

嚥下時に推奨される代償的アプローチはどれか。1つ選べ。

- a 頸部回旋
- b 頸部伸展
- c うなずき嚥下
- d 液体のとろみ付与

別 冊
午前 No.25 写真

[問題 84] 特別支援学校における歯科衛生士の役割で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 健康診断の実施
- b 嚥下機能に応じた献立の作成
- c 口腔機能育成のための摂食指導
- d 障害の程度に応じた口腔清掃用具の選択

[問題 85] 67歳の男性。入院中の口腔衛生管理を行うことになった。食道癌の診断で2週間より放射線治療と化学療法を行っており、4日後に手術が行われるという。口腔内の評価では、う蝕や歯周病は無かったが口が渇くと訴えていた。評価時の舌の写真(別冊午前No.26)を別に示す。

歯科衛生士が行う口腔衛生管理によって期待される効果はどれか。2つ選べ。

- a 入院期間の短縮
- b 原発病巣の縮小
- c 創部感染の予防
- d 安静時唾液の増加

別 冊
午前 No.26 写真

[問題 86] ある患者の手の写真(別冊午前No.27)を別に示す。口腔清掃の自立度判定基準(BDR指標)結果を表に示す。

項 目	評 価
B	一部介助
D	全介助
R	一部介助

セルフケアの指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 軽いコップの使用
- b 含嗽時の頸部後屈
- c 柄の太い歯ブラシの使用
- d 患者自身による義歯の着脱

別 冊
午前 No.27 写真

[問題 87] 酸産生能をもつ二糖類の甘味料はどれか。1つ選べ。

- a ラクトース
- b フルクトース
- c スクラロース
- d アスパルテーム

[問題 88] 85歳の女性。同居している家族から、「これまでは家族と同じように食べられましたが、最近はむせることが多くなってきました。献立で工夫できることはありますか。」との相談を受けた。

適切な助言はどれか。2つ選べ。

- a 野菜は細かく刻むと良いです。
- b ジュースよりゼリーの方がむせにくいです。
- c ひき肉を使った料理はとろみをつけると良いです。
- d クリームスープよりコンソメスープの方がむせにくいです。

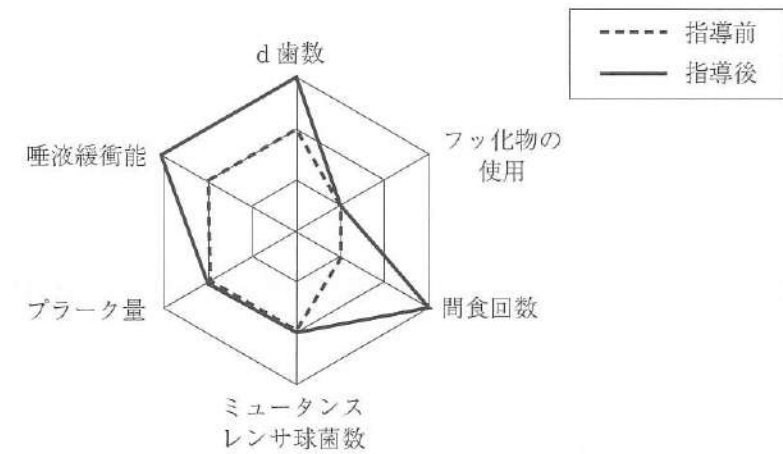
[問題 89] 78歳の男性。食事に時間がかかることを主訴として施設から歯科訪問診療の依頼があった。2か月前に脳梗塞の診断を受けたが、現在も普通食を自力摂取しており、液体にはとろみをつけていないがむせは認められないという。誤嚥性肺炎の既往はない。口腔衛生指導後に行った口腔機能検査の結果、口腔機能低下症には該当しなかったが、オーラルディアドコキネシスで「パ」音のみ5回（基準値6回）であった。初診時の安静時顔面写真（別冊午前No.28A）と口腔内写真（別冊午前No.28B）を別に示す。

主訴の改善のために次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 味覚検査
- b 嚥下内視鏡検査
- c ミールラウンド
- d 改訂水飲みテスト

別冊
午前 No.28 A、B 写真

[問題 90] 4歳の男児の母親に対して歯科保健指導を行った。う蝕リスクを指標としたレーダーチャートを図に示す。



(内側ほどリスクが高く、外側ほどリスクは低い)

効果があった内容はどれか。2つ選べ。

- a おやつ指導
- b う蝕治療勧告
- c ブラッシング指導
- d フッ化物配合歯磨剤使用の推奨

[問題 91] 粘膜の消毒に適用できるのはどれか。1つ選べ。

- a グルタラル
- b ポビドンヨード
- c 消毒用エタノール
- d 次亜塩素酸ナトリウム

【問題 92】 水平位での抜歯時に歯が口腔内に落下した。

まず行うのはどれか。1つ選べ。

- a 閉口させる。
- b 患者を起こす。
- c うがいをさせる。
- d 顔を横に向かせる。

【問題 93】 全部鑄造冠修復と比較した乳歯用既製金属冠修復の特徴はどれか。

2つ選べ。

- a 耐摩耗性に優れる。
- b 歯頸部の適合が良い。
- c 歯質の削除量が少ない。
- d 即日修復が可能である。

【問題 94】 プロビジョナルレストレーションの目的はどれか。2つ選べ。

- a 支台歯の汚染防止
- b 外来刺激からの保護
- c 壊死セメント質の除去
- d 最終補綴装置の色調決定

【問題 95】 23歳の男性。上顎左側前歯部の疼痛を主訴として来院した。含菌性嚢胞と診断され、埋伏過剰歯抜去・嚢胞摘出術を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No.29A)、エックス線画像(別冊午前No.29B)および手術に使用する器具の写真(別冊午前No.29C)を別に示す。

局所麻酔終了後の器具の使用順で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ② → ① → ③ → ④
- b ② → ① → ④ → ③
- c ② → ④ → ① → ③
- d ② → ④ → ③ → ①

別冊 午前 No.29 A、B、C 写真

【問題 96】 妊婦への歯科的対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 診療体位は仰臥位とする。
- b 定期的な歯科検診が必要である。
- c フッ化物配合歯磨剤を推奨する。
- d 治療はできる限り妊娠初期に行う。

【問題 97】 45歳の女性。歯の変色による審美障害を主訴として来院した。上下顎前歯部はすべて生活歯であり、変色程度はFeinman 1度である。診察の結果、オフィスブリーチ法による歯の漂白を行うことになった。初診時と治療後の口腔内写真(別冊午前No.30)を別に示す。

この治療法で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a カスタムトレーを製作する。
- b 光照射器を用いて漂白剤を活性化させる。
- c 漂白剤は10～20%の過酸化尿素が主成分である。
- d 漂白前の歯面研磨はフッ化物配合研磨材を使用する。

別冊
午前 No.30 写真

【問題 98】 48歳の女性。下顎左側臼歯部の食片圧入を主訴として来院した。下顎左側第一小臼歯に自発痛はなく、冷刺激により一過性の疼痛を生じるという。初診時の口腔内写真(別冊午前No.31 A)とエックス線画像(別冊午前No.31 B)を別に示す。

治療方針決定にあたり最も必要な診査はどれか。1つ選べ。

- a 打診
- b 麻酔診
- c 歯髄電気診
- d う窩の電気抵抗値

別冊
午前 No.31 A、B 写真

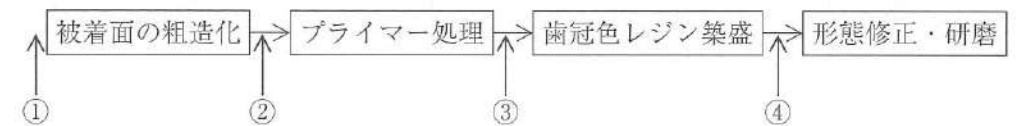
【問題 99】 平行法と二等分法で共通なのはどれか。1つ選べ。

- a 被曝線量
- b 画像の歪み
- c コーンの長さ
- d 水平的入射角度

【問題 100】 ラバーダム防湿下で髄室開拓を行う際に起こる偶発症はどれか。1つ選べ。

- a 皮下気腫
- b 器具の誤飲
- c 髄床底穿孔
- d 軟組織の化学的損傷

【問題 101】 40歳の男性。上顎右側中切歯の審美不良を主訴として来院した。10年前に同部にレジン前装冠を装着したが、今朝食事中に破折したという。診察の結果、前装部の補修修復を行うことになった。治療手順を以下に示す。初診時の口腔内写真(別冊午前No.32)を別に示す。



オーバーレジン塗布を行う時期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.32 写真

[問題 102] 歯科矯正治療に先立って歯面清掃を行っている写真(別冊午前 No.33A)と、その後に化学重合型の接着性レジンセメントを用いてブラケットを歯面に装着する過程の写真(別冊午前 No.33B)を別に示す。

ブラケット装着の手順で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ① → ② → ③ → ④
- b ① → ② → ④ → ③
- c ② → ① → ③ → ④
- d ② → ① → ④ → ③

別冊
午前 No.33 A、B 写真

[問題 103] 生活歯髄切断法の治療過程を示す。器具の写真(別冊午前 No.34)を別に示す。

う蝕象牙質除去 → → → → 洗 浄 → → 仮 封

1～4にはア～エのいずれかが入る。

ア 糊剤貼薬 イ 天蓋除去 ウ 歯髄切断 エ 歯冠歯髄除去

3で使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.34 写真

[問題 104] 摂食嚥下の5期モデルにおいて鼻咽腔閉鎖がみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

[問題 105] 70歳の女性。上顎右側側切歯の審美不良を主訴として来院した。診察の結果、クラウンを再製作することになった。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.35A)、エックス線画像(別冊午前 No.35B)および除去した支台築造体と補綴装置の写真(別冊午前 No.35C)を別に示す。

除去に用いたのはどれか。2つ選べ。

- a ピーソーリーマー
- b マイクロモーター
- c クラウンリムーバー
- d カーボランダムポイント

別冊
午前 No.35 A、B、C 写真

[問題 106] 摂食嚥下障害患者に対して行う間接訓練の様子(別冊午前No.36)を別に示す。

この訓練によって改善を目指すのはどれか。1つ選べ。

- a 口唇閉鎖
- b 声門閉鎖
- c 舌可動域
- d 唾液分泌

別 冊
午前 No.36 写真

[問題 107] パラトグラム検査により評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a カ
- b タ
- c パ
- d マ

[問題 108] 40歳の女性。歯の痛みを主訴として盲導犬とともに来院した。先天性の視覚障害があるという。四肢の運動機能や聴覚に異常はない。歯科医師から治療室へ誘導するよう指示された。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 盲導犬に食事を与えて待たせる。
- b 患者の手でチェアを確認させる。
- c 患者の背中に手を当てて誘導する。
- d 盲導犬は院内に入れないことを伝える。

[問題 109] 10歳の女兒。う蝕治療を希望して来院した。自閉スペクトラム症と診断されており、歯科治療を行うにあたり行動調整法を用いることになった。その際に用いたツールの一部(別冊午前No.37)を別に示す。

適用した対応法はどれか。2つ選べ。

- a TEACCH法
- b モデリング法
- c タイムアウト法
- d トークンエコノミー法

別 冊
午前 No.37 図

[問題 110] ある検査機器の装着時の写真(別冊午前No.38)を別に示す。

判断できるのはどれか。1つ選べ。

- a 頰 脈
- b 高血圧
- c 低血糖
- d 低体温

別 冊
午前 No.38 写真

342 (A4/S4)

342

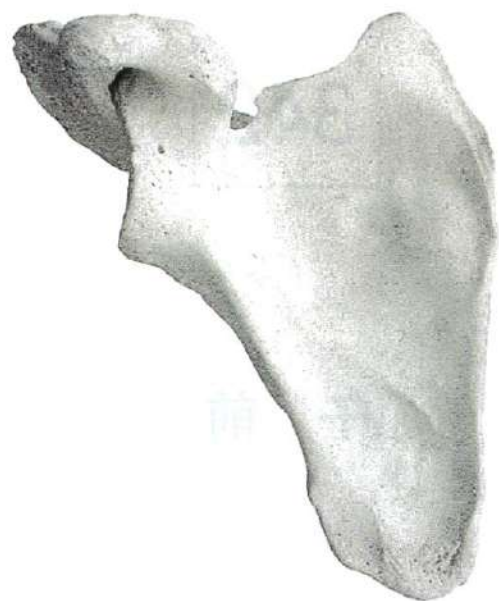
午 前

別 冊

日本医歯薬研修協会

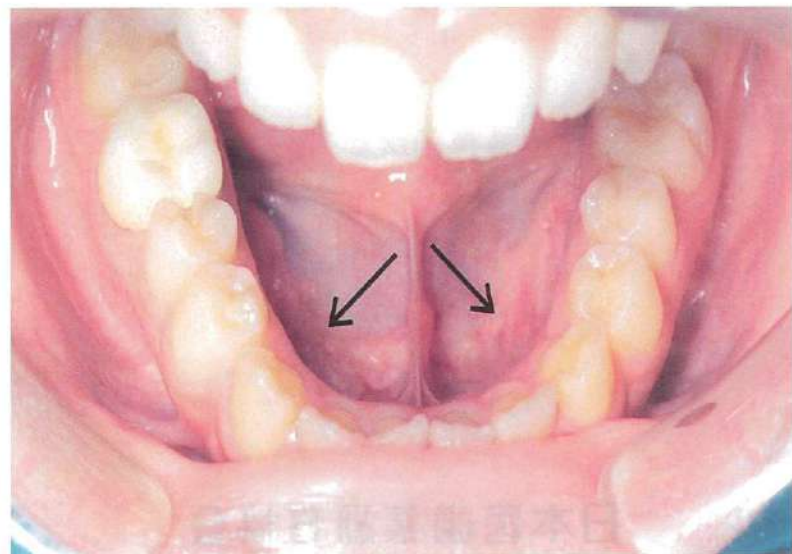
No. 1 写真

(問題6)



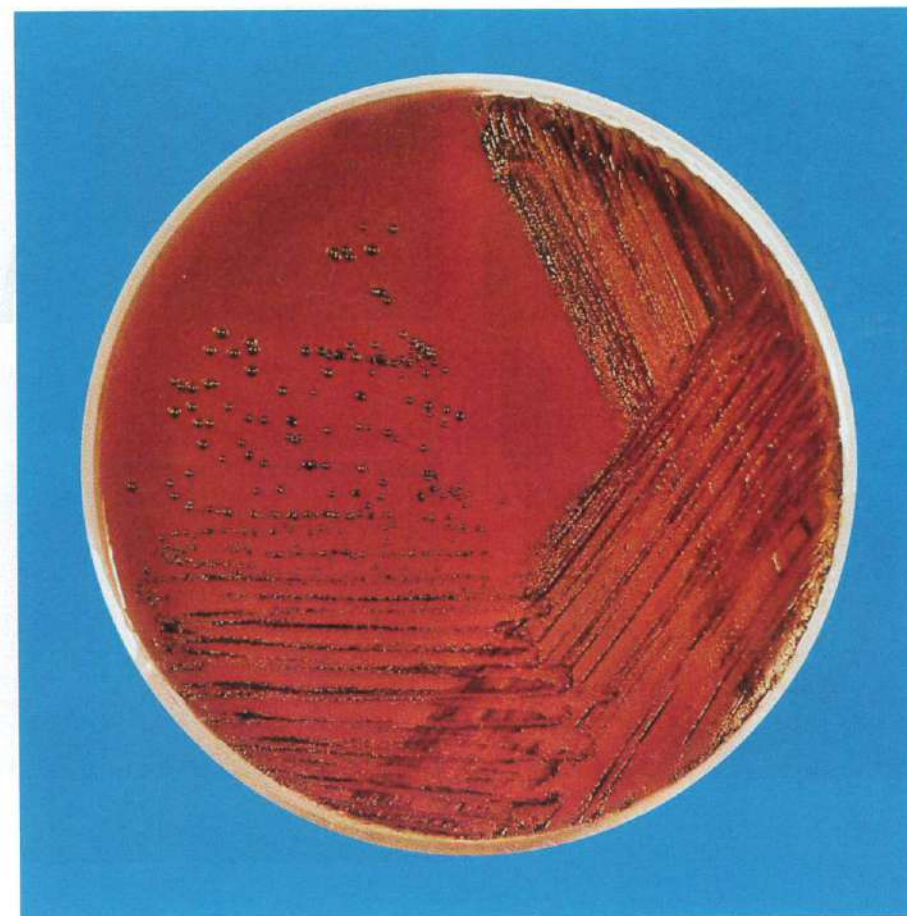
No. 2 写真

(問題7)



No. 3 写真

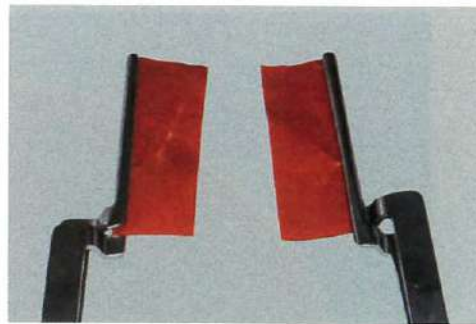
(問題10)



No. 4 写真 (問題 36)



①



②



③



④

No. 5 写真 (問題 39)

A



B



No. 6 図 (問題 39)

頬側*	3	2	④	3	2	2	3	2	3
歯種	7			6			5		
口蓋側*	③	④	⑤	④	④	③	④	④	④
動揺度**	0			0			0		

* : プロービング深さ (mm)

○印: プロービング時の出血

** : Miller の判定基準

No. 7 写真

(問題 40)

A



B



No. 8 写真

(問題 41)



No. 9 写真

(問題 42)

A



B



No. 10 写真

(問題 44)

A



B



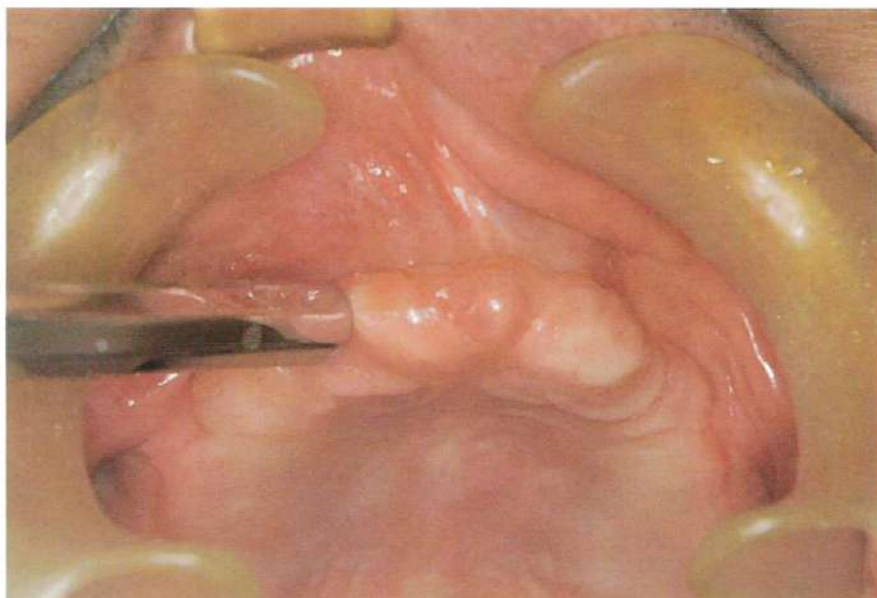
No. 11 写真

(問題 46)

A



B



No. 12 写真

(問題 48)

A



B



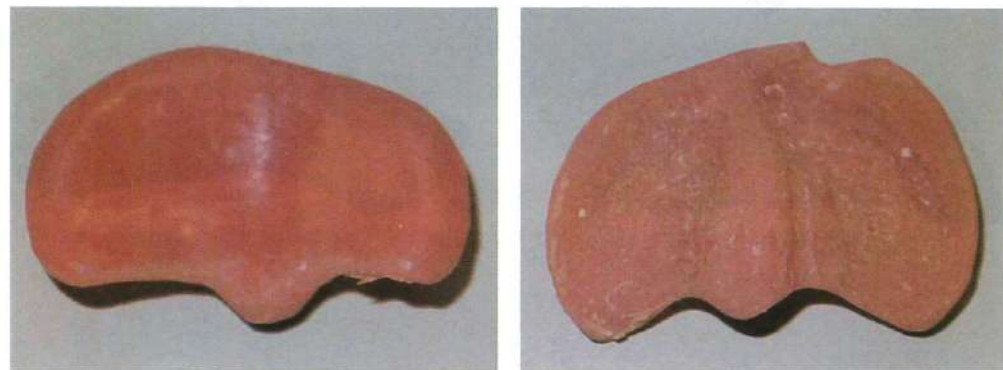
No. 13 写真

(問題 49)

A



B



No. 14 写真

(問題 54)



No. 15 写真

(問題 55)



No. 16 写真

(問題 56)



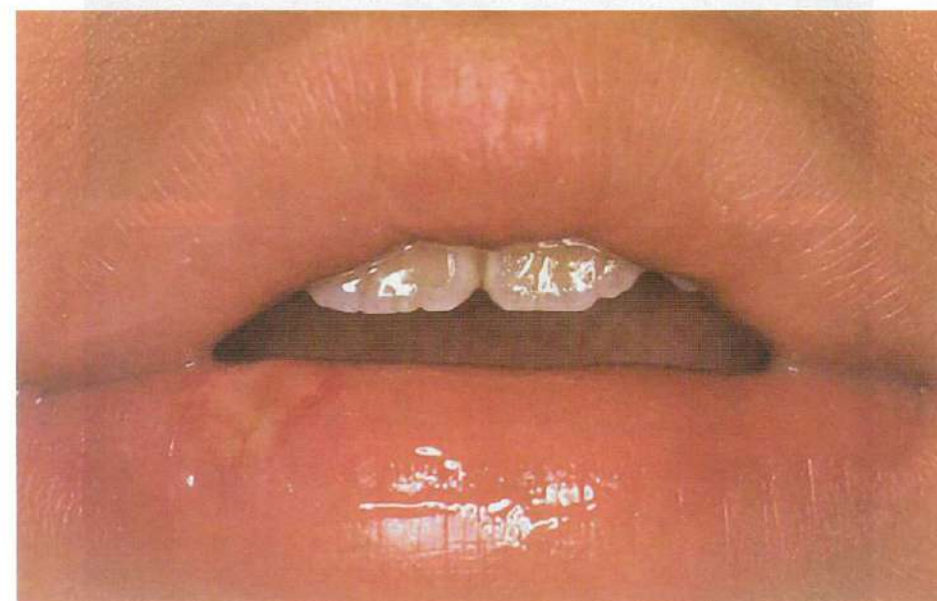
No. 17 写真

(問題 57)

A



B



No. 18 写真

(問題 58)

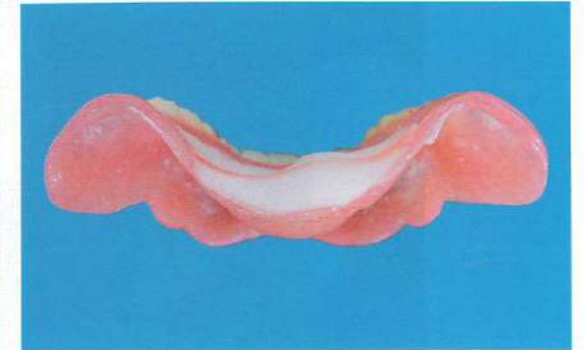


No. 19 写真

(問題 61)

A

B



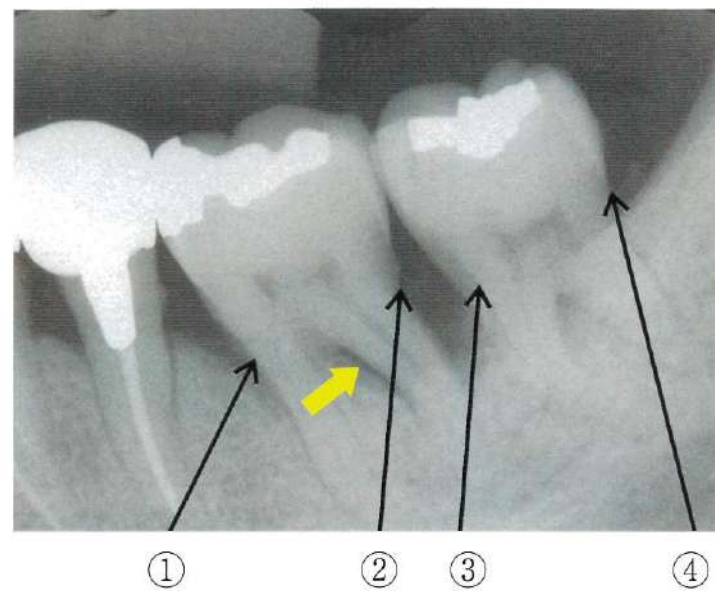
No. 20 写真

(問題 64)



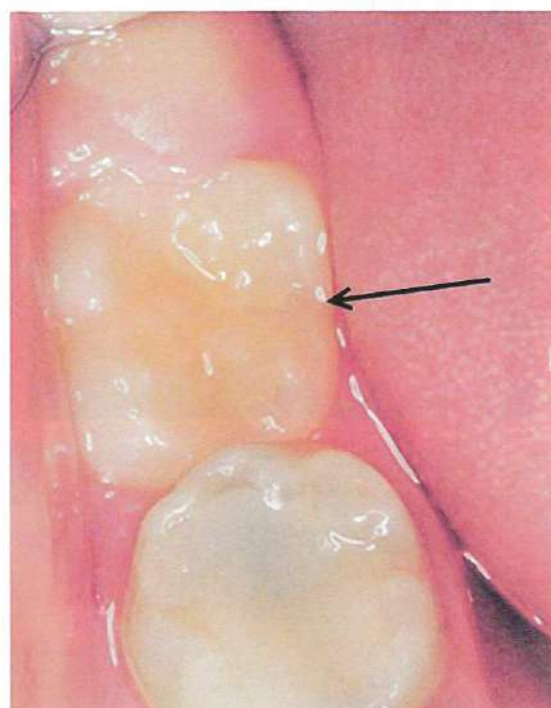
No. 21 写真

(問題 69)



No. 22 写真

(問題 72)

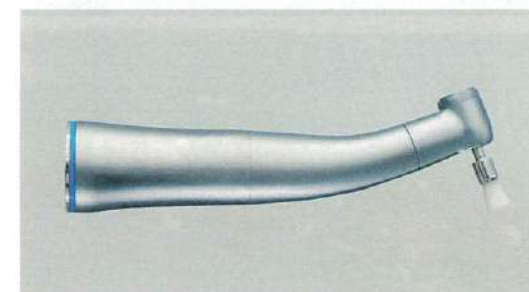


No. 23 写真

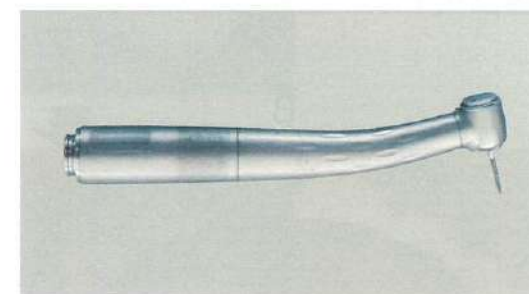
(問題 76)



①



②



③



④

A



B



(ミラー像)



造影剤の喉頭蓋谷到達



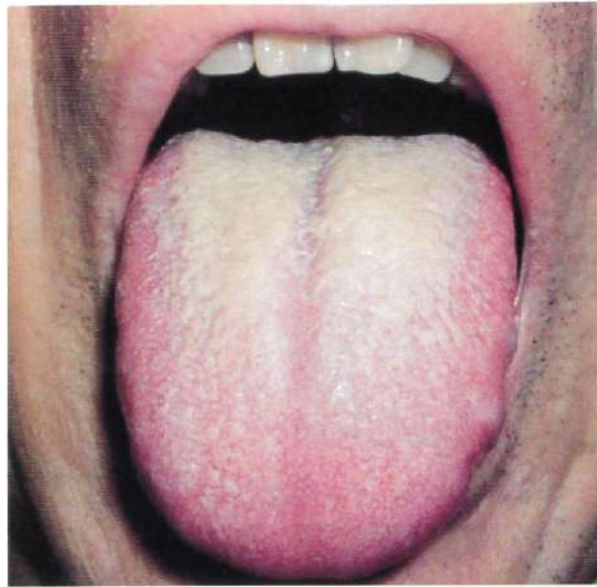
造影剤の食道入口部通過



咽頭期終了

No. 26 写真

(問題 85)



No. 27 写真

(問題 86)



No. 28 写真

(問題 89)

A



B



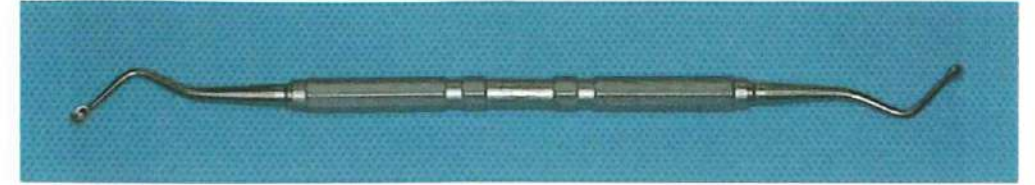
A



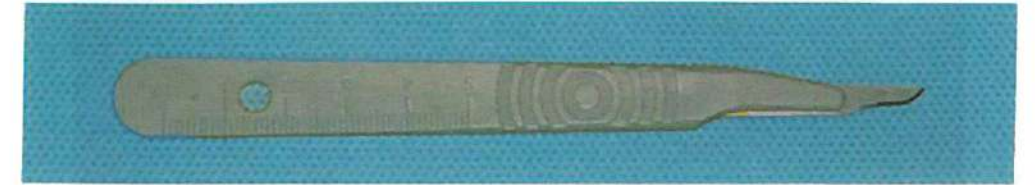
B



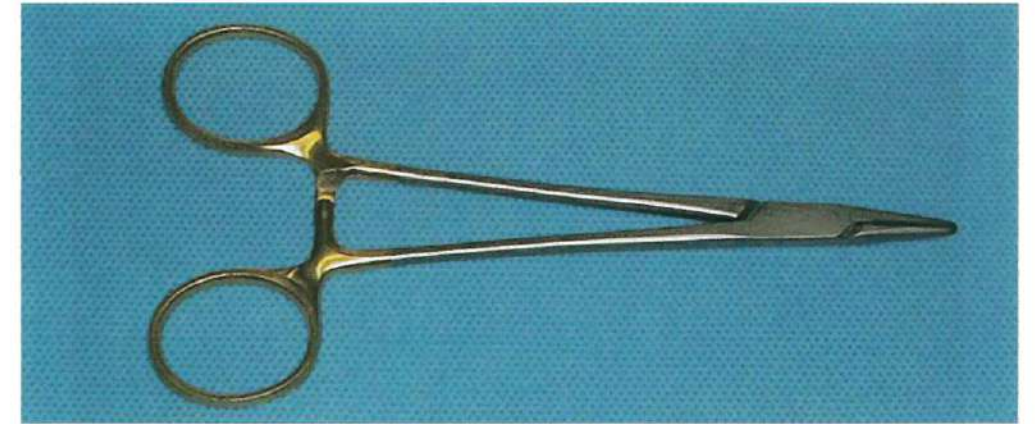
C



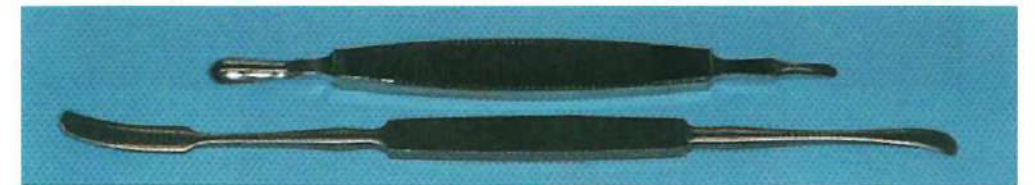
①



②



③



④

No. 30 写真

(問題 97)



初診時



治療後

No. 31 写真

(問題 98)

A



B



No. 32 写真

(問題 101)



A



B

B



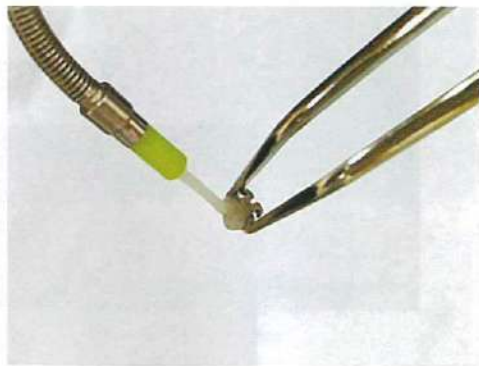
①



②



③



④



①

②

③

④

No. 35 写真

(問題 105)

A



B



C



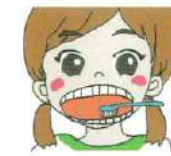
No. 36 写真

(問題 106)



No. 37 図

(問題 109)



10
ポイント



10
ポイント

100ポイントたまったら
ごほうびをもらえるよ!



10
ポイント

10
ポイント



10
ポイント

10
ポイント



10
ポイント

10
ポイント

10
ポイント

10
ポイント

No. 38 写真

(問題 110)

